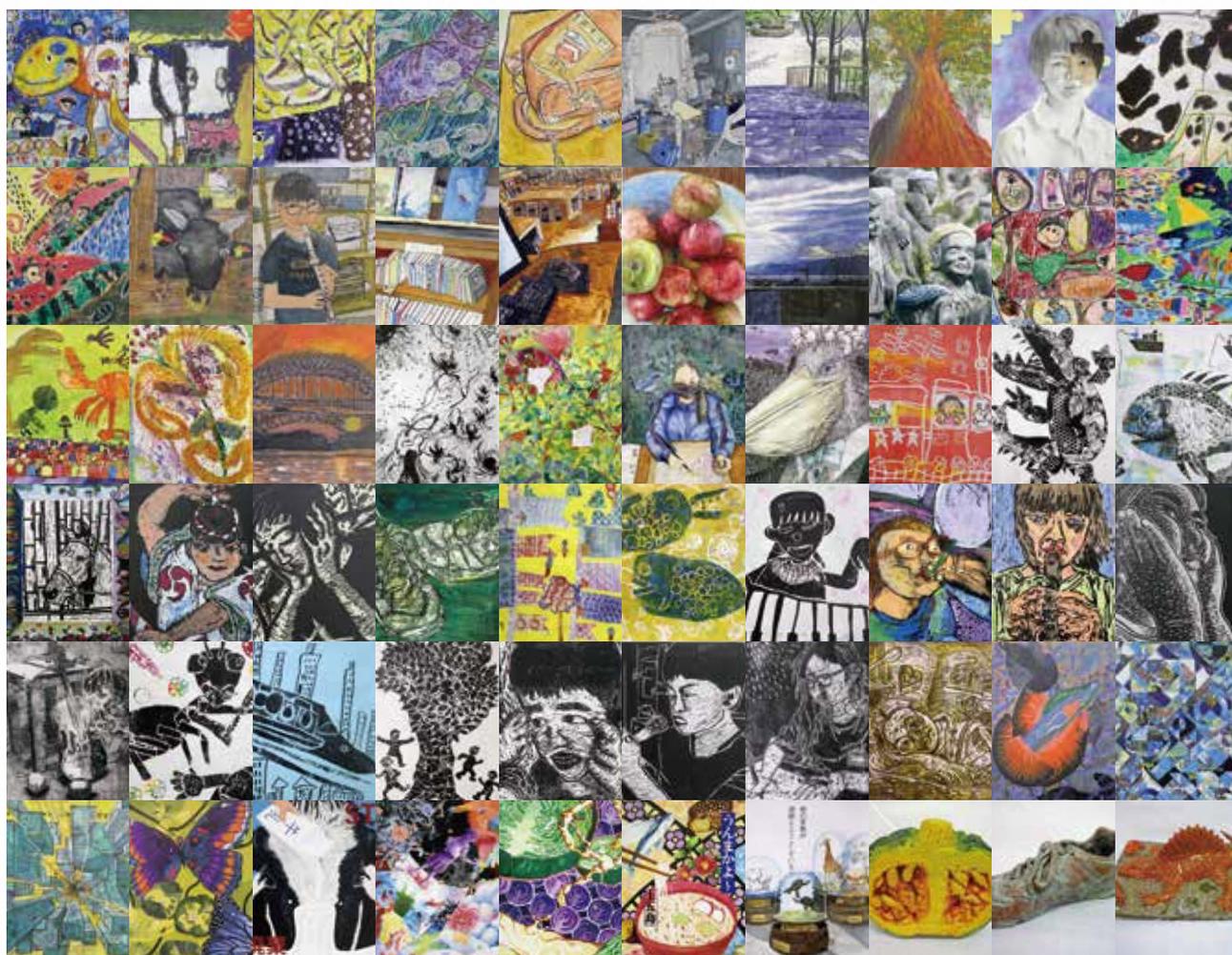


第69回

長崎県小・中学校児童生徒美術作品展

子ども県展

特別賞受賞作品集



長崎県教育委員会
長崎県造形教育研究会

作品集発刊にあたって ～ 次の制作活動につながる鑑賞を～

この作品集は、応募作品の中から、特別賞（知事賞、教育委員会賞、造形教育研究会賞）を受賞した60作品を掲載しています。一次審査・二次審査・特別賞審査を経て選出されたこれらの作品は、どれも素晴らしく魅力的です。

第69回「子ども県展」には、県内の小・中学校480校から85,503名が参加し、115,254点の応募がありました。どの作品も、個性に満ち溢れ、様々な思いが込められた力作ばかりでした。そして、児童生徒の皆さんが、授業において先生方の指導やアドバイスのもと、制作過程で多くの試行錯誤を重ね、創造する楽しさを感じながら、一心に制作する姿が思い浮かびました。

この作品集や作品展で、他者の作品を目にした児童生徒の皆さんが、様々な作品から発想力の豊かさを感じ、新たな表現方法を発見することで、次なる作品への創作意欲がかきたてられ、より素晴らしい作品の制作につながれば幸いです。

今後も、図画工作・美術はもとより、多様な文化芸術に触れることを通して、感性を磨き、楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養い、豊かな情操を培ってほしいと願います。また、表現・創作活動に積極的に取り組み、本県の文化の継承と発展に大きな役割を果たしてくれることを期待します。

結びに、作品展の開催及び作品集の刊行にあたり、御尽力いただいた多くの皆様に心から感謝を申し上げますとともに、受賞された皆さんのさらなる活躍を祈念します。

令和6年1月
長崎県教育委員会



長崎市立小櫛小学校
1年 岩瀬 沙穂



西海市立大崎小学校
2年 田中 煌琥



長崎市立鳴見台小学校
3年 柏木 華



波佐見町立南小学校
4年 丸田 士翔



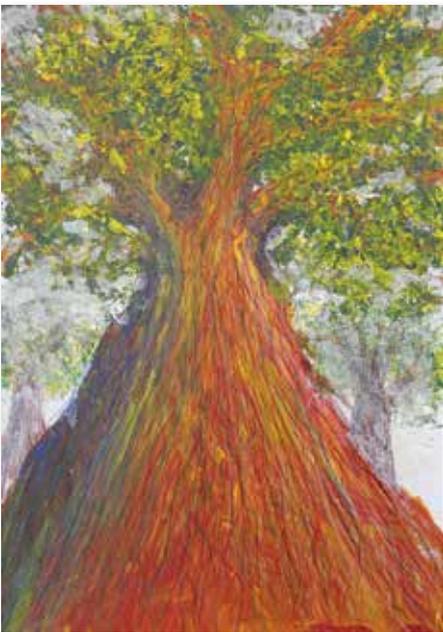
南島原市立堂崎小学校
5年 小嶺 陽彩



佐世保市立大久保小学校
6年 佐藤 丈将



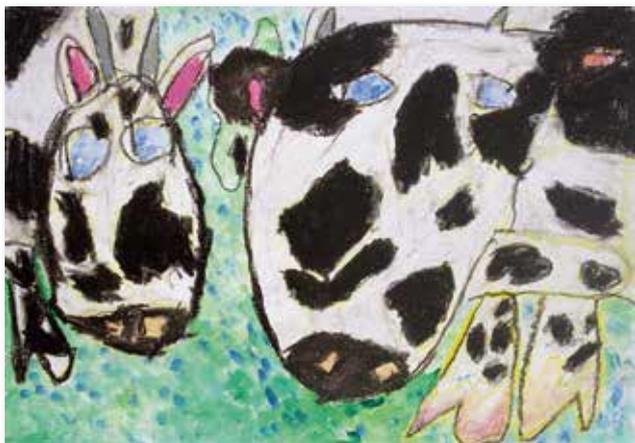
大村市立郡中学校
1年 永野 和奏



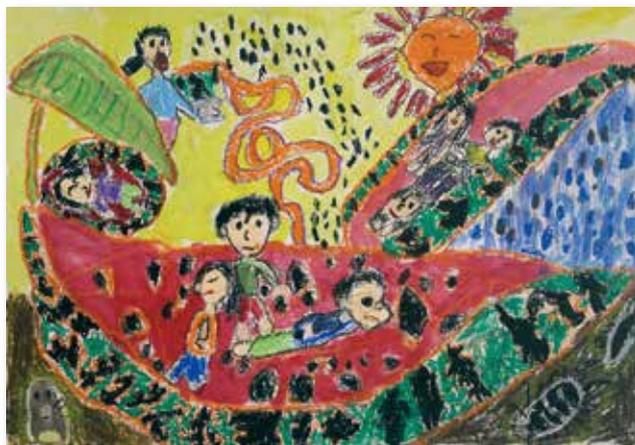
島原市立三会中学校
2年 田浦 喜希



佐世保市立東明中学校
3年 井手 千陽



雲仙市立八斗木小学校
1年 栗原 和也



五島市立奥浦小学校
2年 竹森 寛輔



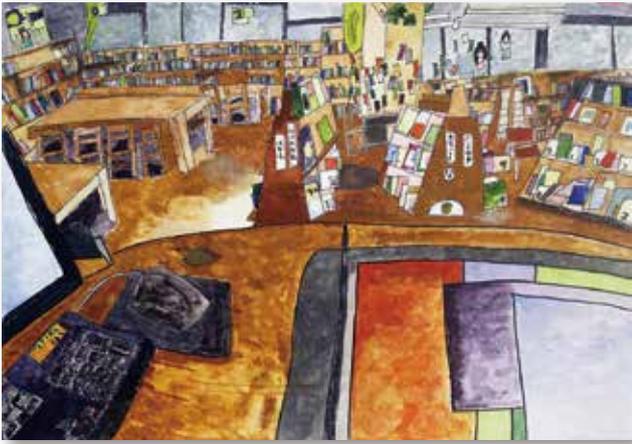
苓岐市立志原小学校
3年 山内 朝陽



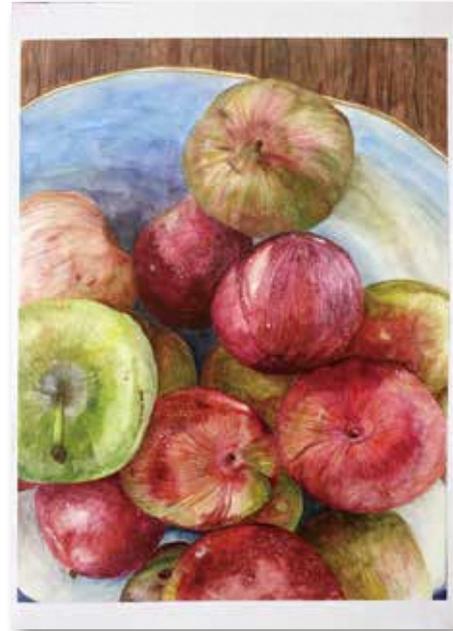
長崎市立村松小学校
5年 近森 鈴夏



長崎市立小神小学校
4年 石原 昌宗



時津町立時津東小学校
6年 川本 あみ



佐世保市立山澄中学校
1年 飯山 夏帆



大村市立郡中学校
2年 立石 光



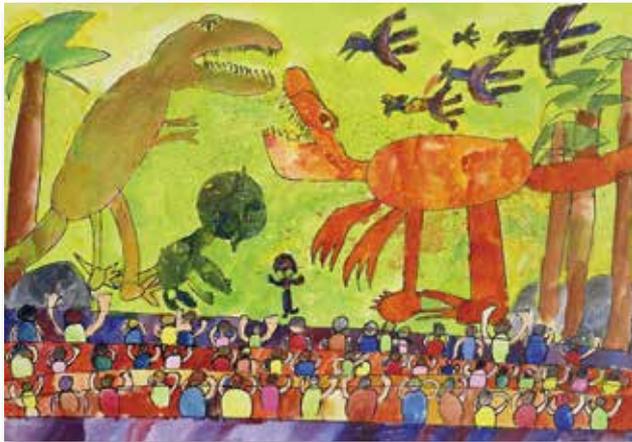
大村市立郡中学校
3年 福浦 愛美



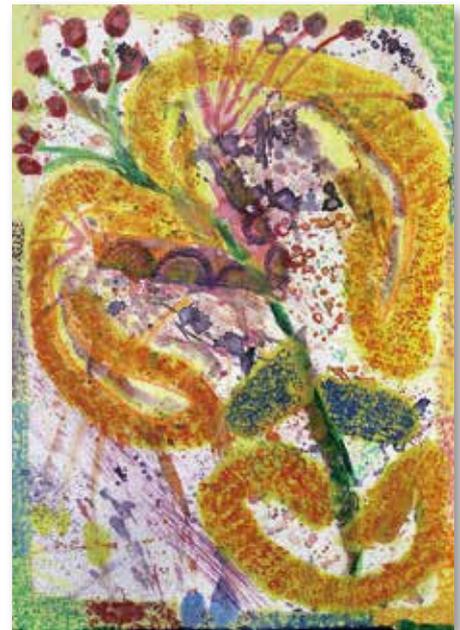
吉岐市立霞翠小学校
1年 村井 奏太



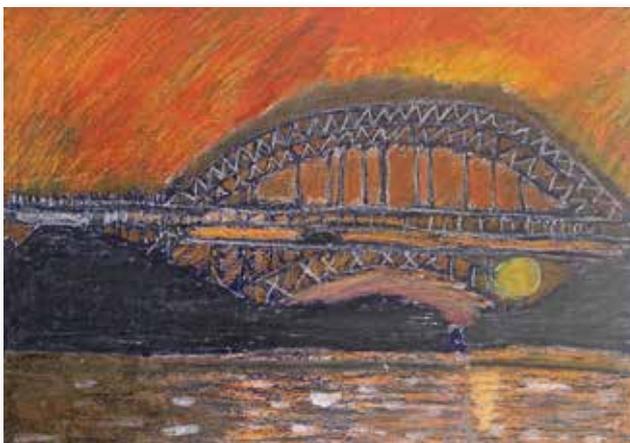
吉岐市立霞翠小学校
2年 坂口 恋奈



平戸市立野子小学校
3年 新吉屋 翼



吉岐市立霞翠小学校
4年 松永 佳子



佐々町立口石小学校
5年 小川 杏莉



吉岐市立霞翠小学校
6年 米倉 愛理



佐世保市立山澄中学校
1年 三溝 利奈



長与町立長与第二中学校
2年 陣野 真希



南島原市立南有馬中学校
3年 山室 瑠佳



長崎市立稲佐小学校
1年 福田 あい



佐世保市立清水小学校
2年 十時 絢萌



壱岐市立霞翠小学校
3年 野川 大輝



長崎市立坂本小学校
4年 吉崎 美智子



諫早市立飯盛西小学校
5年 福島 未来



大村市立黒木小学校
6年 黒川 湊多



雲仙市立吾妻中学校
1年 内田 朱里



長与町立洗切小学校
1年 黒嶋 花



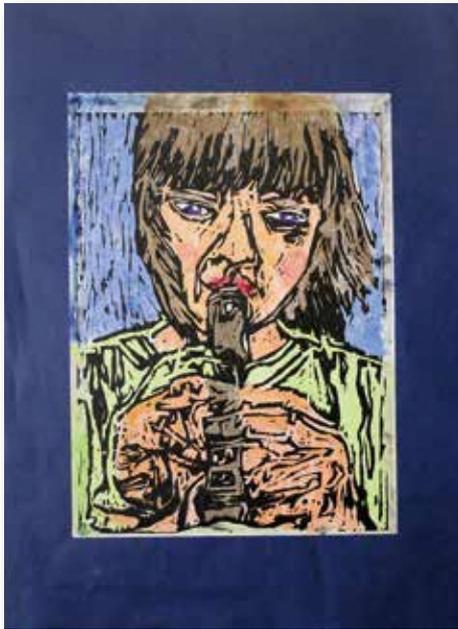
平戸市立山田小学校
2年 西澤 佑愛



長崎市立手熊小学校
3年 川原 美織



島原市立湯江小学校
4年 廣瀬 藍



佐世保市立早岐小学校
5年 松瀬 琴音



長崎市立形上小学
6年 瀧口 茉乃



南島原市立布津中学校
3年 泊 美珠



平戸市立平戸小学校
1年 下田 晴道



小値賀町立小値賀小学校
2年 大田 一徹



川棚町立川棚小学校
3年 馬場 一綺



新上五島町立若松中央小学校
4年 永江 純一郎



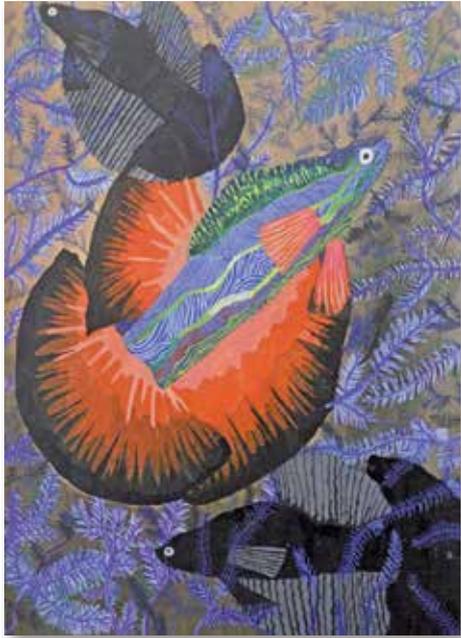
長崎市立西北小学校
5年 足立 孝太郎



対馬市立鶏鳴小学校
6年 栗屋 心乙



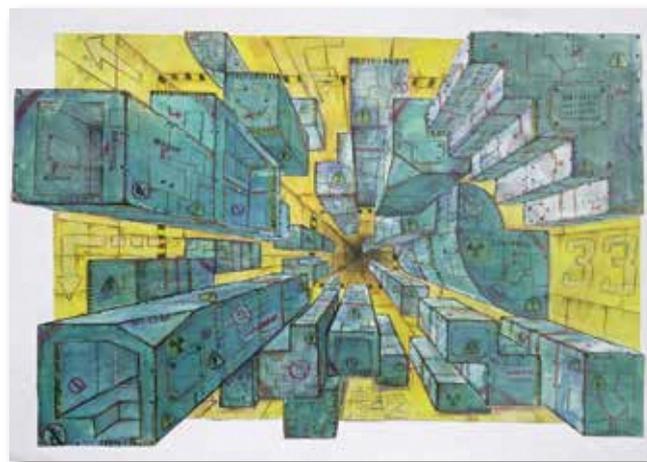
五島市立久賀中学校
1年 古野 月夢



時津町立時津中学校
1年 山口 和磨



佐世保市立福石中学校
2年 上野 結布花



佐世保市立福石中学校
3年 古橋 遼大



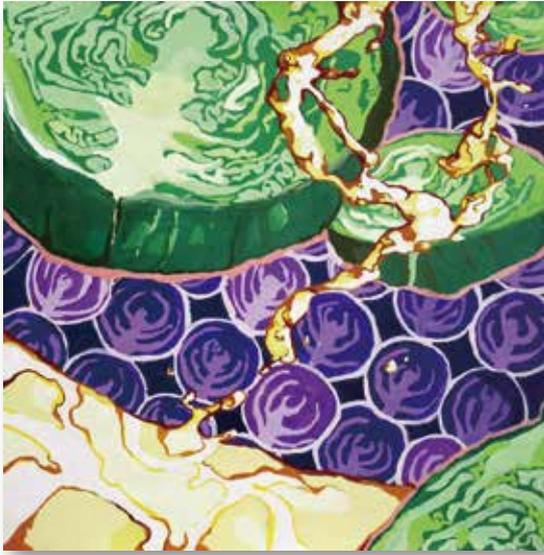
時津町立時津中学校
1年 中村 葉月



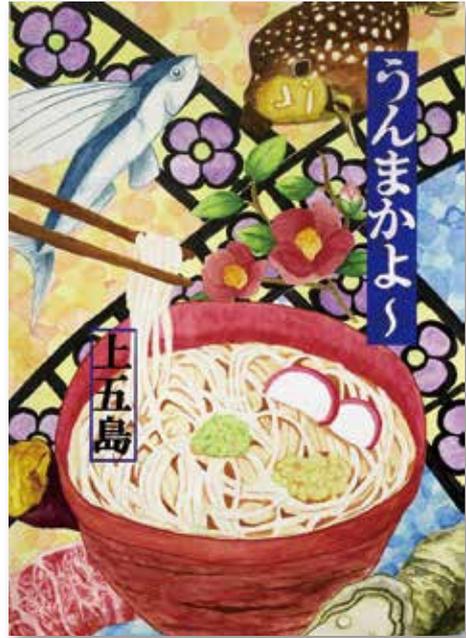
時津町立鳴北中学校
2年 吉川 心晴



長崎市立土井首中学校
3年 柴原 優



大村市立大村中学校
1年 橋口 ひろの



新上五島町立若松中学校
2年 大村 美羽



県立佐世保北中学校
3年 溝越 理彩

kodomo kenten 知事賞



雲仙市立瑞穂中学校
3年 立石 珠子

教育委員会賞 kodomo kenten



平戸市立田平中学校
2年 百村 明沙香

kodomo kenten 造形教育研究会賞



佐世保市立江迎中学校
2年 樫本 爽来

立体部門

第69回 長崎県小・中学校児童生徒美術作品展「子ども県展」
特別賞受賞者名簿 【知事賞】 20点
【絵画部門】

学 年	学 校 名	氏 名	
小学校	1年	長崎市立小柵小学校	岩瀬 沙穂
	2年	西海市立大崎小学校	田中 煌琥
	3年	長崎市立鳴見台小学校	柏木 華
	4年	波佐見町立南小学校	丸田 士翔
	5年	南島原市立堂崎小学校	小嶺 陽彩
	6年	佐世保市立大久保小学校	佐藤 丈将
中学校	1年	大村市立郡中学校	永野 和奏
	2年	島原市立三会中学校	田浦 喜希
	3年	佐世保市立東明中学校	井手 千陽

【版画部門】

学 年	学 校 名	氏 名	
小学校	1年	長崎市立稲佐小学校	福田 あい
	2年	佐世保市立清水小学校	十時 絢萌
	3年	壱岐市立霞翠小学校	野川 大輝
	4年	長崎市立坂本小学校	吉崎 美智子
	5年	諫早市立飯盛西小学校	福島 未来
	6年	大村市立黒木小学校	黒川 湊多
中学校	1年	雲仙市立吾妻中学校	内田 朱里

【デザイン部門】

学 年	学 校 名	氏 名	
中学校	1年	時津町立時津中学校	山口 和磨
	2年	佐世保市立福石中学校	上野 結布花
	3年	佐世保市立福石中学校	古橋 遼大

【立体部門】

学 年	学 校 名	氏 名	
中学校	3年	雲仙市立瑞穂中学校	立石 珠子

特別賞受賞者名簿 【教育委員会賞】 20点

【絵画部門】

学 年	学 校 名	氏 名
小学校	1年	雲仙市立八斗木小学校 栗原 和也
	2年	五島市立奥浦小学校 竹森 寛輔
	3年	壱岐市立志原小学校 山内 朝陽
	4年	長崎市立小櫛小学校 石原 昌宗
	5年	長崎市立村松小学校 近森 鈴夏
	6年	時津町立時津東小学校 川本 あみ
中学校	1年	佐世保市立山澄中学校 飯山 夏帆
	2年	大村市立郡中学校 立石 光
	3年	大村市立郡中学校 福浦 愛美

【版画部門】

学 年	学 校 名	氏 名
小学校	1年	長与町立洗切小学校 黒嶋 花
	2年	平戸市立山田小学校 西澤 佑愛
	3年	長崎市立手熊小学校 川原 美織
	4年	島原市立湯江小学校 廣瀬 藍
	5年	佐世保市立早岐小学校 松瀬 琴音
	6年	長崎市立形上小学校 瀧口 茉乃
中学校	3年	南島原市立布津中学校 泊 美珠

【デザイン部門】

学 年	学 校 名	氏 名
中学校	1年	時津町立時津中学校 中村 葉月
	2年	時津町立鳴北中学校 吉川 心晴
	3年	長崎市立土井首中学校 柴原 優

【立体部門】

学 年	学 校 名	氏 名
中学校	2年	平戸市立田平中学校 百村 明沙香

特別賞受賞者名簿 【造形教育研究会賞】 20点

【絵画部門】

学 年	学 校 名	氏 名	
小学校	1年	壱岐市立霞翠小学校	村井 奏太
	2年	壱岐市立霞翠小学校	坂口 恋奈
	3年	平戸市立野子小学校	新吉屋 翼
	4年	壱岐市立霞翠小学校	松永 佳子
	5年	佐々町立口石小学校	小川 杏莉
	6年	壱岐市立霞翠小学校	米倉 愛理
中学校	1年	佐世保市立山澄中学校	三溝 利奈
	2年	長与町立長与第二中学校	陣野 真希
	3年	南島原市立南有馬中学校	山室 瑠佳

【版画部門】

学 年	学 校 名	氏 名	
小学校	1年	平戸市立平戸小学校	下田 晴道
	2年	小値賀町立小値賀小学校	大田 一徹
	3年	川棚町立川棚小学校	馬場 一綺
	4年	新上五島町立若松中央小学校	永江 純一郎
	5年	長崎市立西北小学校	足立 孝太郎
	6年	対馬市立鶏鳴小学校	栗屋 心乙
中学校	1年	五島市立久賀中学校	古野 月夢

【デザイン部門】

学 年	学 校 名	氏 名	
中学校	1年	大村市立大村中学校	橋口 ひろの
	2年	新上五島町立若松中学校	大村 美羽
	3年	県立佐世保北中学校	溝越 理彩

【立体部門】

学 年	学 校 名	氏 名	
中学校	2年	佐世保市立江迎中学校	檜本 爽来



審 査 員 講 評



絵画部門(小学校)低学年

目の前に並んだ低学年の皆さんの1枚1枚の絵を見て、ワクワクしました。それは、皆さんが経験したり想像したりして感じたことを、自由に表した絵がいっぱいあったからです。クレパスやクレヨン、絵の具を使い、自分の思いを表すことに熱中している様子が目に浮かびます。先生から教わった色の着け方や道具の使い方、お友達からのアドバイスも参考にして、頭の中にあるアイデアや思いが画用紙の中に現れてくる。絵の中で皆さんがそれらと会話しているようです。

大好きな動物や昆虫の絵、楽しかった生活の絵、心に残った物語の絵などなど、どれも素敵でした。絵を描く中で、皆さんには活動の楽しさ、美しさを感じる心、創造する力などがついたと思います。その様子を見てみたいと感じさせる作品ばかりでした。

長崎県県民生活環境部 於保 孝一

絵画部門(小学校)高学年

『子供の表現』は作られるのではなく、花のように成長する」これはフランク・チゼックの言葉です。

教育における表現活動の根底には、「子供が感じたこと、考えたこと」があります。「表したいことは子供が決める。表し方は子供が試行錯誤し、自己決定して決める。」これは、図画工作科が目指す資質・能力の育成と深く関連付くものです。自分が表したい思いをもち、自己決定を繰り返してできた作品には「子供の豊かな世界観」「試行錯誤の中で磨かれている感性」「夢中になって働かせた想像力」といった輝きが宿ります。単なる見栄えや技巧を遥かに超える、その子自身の輝きです。「表したいことを自分で見つける力を育むために」「何を使ってどう表すか、自分で選び、考えることのできる力を育むために」、指導者はどうアプローチするか。そういう資質・能力育成の視点から、子供の思いや多様性を尊重し、一人一人の可能性を引き出していきたいものです。

長崎県教育センター 研修部 指導主事 松本 幸子

版画部門(小学校)低学年

小学校低学年の作品では、対象を生き生きと、大胆に表現した作品が多く、人を引きつける力が感じられました。基礎的な造形活動では、表す対象やテーマから受けた様々な感情や印象を、感覚を働かせ、色や形、イメージとして素直に表現する活動の中で、つくりだす喜びを味わうことができたかが大切だと思います。また、その喜びを伝え合う活動などからもさらなる喜びが生まれてくるはずです。表現方法が数多くある版画の制作では、試行錯誤を繰り返す中でも、きっと多くの発見があり、さらなる制作意欲が湧いてきたのではないかと、皆さんの制作に取り組む様子を想像すると、観る側としても、一つひとつの作品への興味・関心がいっそう高まり、鑑賞をさらに楽しむことができます。これからもこの版画の世界をみんなで楽しいものにしてほしいと思います。

長崎県造形教育研究会 副会長 帯田 洋義

版画部門(小学校)高学年

高学年の版画では、彫刻刀を使用することによりさらに技法の幅が広がります。単色刷りの後、紙の裏側から着色する多色版画、一つの版を用いて一色ずつ刷り取っていく一版多色版画、一色刷るごとに版木を彫り進める彫り進み版画、正方形の版木を90度回転させながら色を重ねていく回転版画と多種多様な見応えのある作品群に圧倒されました。今回は動物や地域の伝統行事に加え、人物をモチーフにした作品が多かったという印象を受けました。特に日常生活の一瞬の場面を捉えたものや人物の表情豊かな表現は、そのときの情景や心情が想像され、審査をしながら思わず笑みがこぼれました。子どもたちが何に感動し心惹かれたのか、子ども自身が何を表現したかったのか、その着眼点が画面に如実に表れている作品は、迫力があり見る者の心を捉えます。完成までの手順を理解し、色味や彫りのバランスなどを計算しながら進める版画表現の奥深さとおもしろさをじっくりと味わい、完成したときの喜びをひしひしと感じられる、そんな体験をしてほしいと願っています。

長崎県美術館 事業企画グループサブリーダー 山口 百合子



絵画部門(中学校)

中学校絵画部門の審査を通して、「高い描写力を発揮した力作・秀作が多い」という印象を持ちました。作品からは熱心に制作に打ち込む生徒の様子がうかがえ嬉しく思うと同時に、日々の指導に当たっておられる先生方に対して敬意を表したいと思います。

すばらしい作品群の中で、特別賞に輝いた作品からは、対象を写し取るだけではない、作者独自の「主題の生成」や「創造的な表現」が見られました。中学2年の知事賞作品からは、巨木の魅力や存在感に迫ろうとする作者の強い思いが伝わってきました。また、中学3年の知事賞作品は、高い描写力に加え、ポイントを絞った斬新な構成が作品のさわやかな印象や魅力につながっています。

自分が描きたい対象が見つかったら、すぐに制作に取り掛かるのではなく、自分が魅力を感じた部分を深く掘り下げたり、想像力を働かせて構成を工夫したりする、「構想を練る」時間を大切にしてほしいと思います。

長崎県立五島南高等学校 校長 西平 耕治

版画部門(中学校)

版画は、小学校で学んだ一般的な木版画などの凸版画に加え、中学校ではドライポイント（凹版画）などを学び表現方法が幅広くなってきます。

特選には、様々な技法の作品が選出されていましたが、今回の特別賞の3つには、木版とドライポイントの手法の作品が選ばれました。木版の作品二つは、刷りの過程で、ドライポイントの作品は、彫りの過程で発想の広がりや個性が感じられる作品でした。さらに、丁寧に根気強い取組や技術の高さも感じとることができました。

次年度も、表現の技術を磨くとともに、生徒の皆さんの個性が光る作品と出会えることを期待しています。

長崎県造形教育研究会 会長 原口 徹弥

デザイン部門(中学校)

今年のデザイン部門は例年に比べ、学年毎に作品の傾向が前年度の受賞作品を意識しすぎているように感じます。指導者の方も頭を悩まされていることと思います。全体的には各作品の仕上がりは優れていると感じましたし、表現するテクニックにも驚かされます。ただ、中学生のデザインはまだまだ発展途上ですし、限られた時間の中で作品を完成させるには授業の延長のような作品になることも当然あると考えます。

デザインは見る側へのメッセージ性が必要でありアイデアが重要です。仕上がりはシンプルであっても！重厚であっても！必要なことはレイアウトの繊細さ、文字の配置や言葉のインパクト、色構成の美しさなど隅々まで意識を持って、中学生のもっともっと自由な発想と表現に大いに期待したいと思います。

グラフィックデザイナー 志田 慎二

立体部門(中学校)

多彩なモチーフやテーマによる多くの作品に出会い、中学校の美術の授業で創意工夫された立体の授業が展開されていることに、大変うれしく思いました。今回は、基礎的・基本的な知識や技能を習得し確かな表現力で完成度の高い彫刻作品を賞として選出しました。

立体の授業で主体的な学習に取り組むためには、まず「材料に興味」を持たせられるかではないでしょうか。今後も、指導される先生方が生徒と共に美術を楽しむ大人として、身近な材料などの形や質感の特徴からイメージを広げ、表現したり鑑賞したりする美術科の学習活動を期待しています。

最後に、令和5年11月20日松浦市立福島養源小学校で開催された「文化庁芸術院会員による子供夢・アート・アカデミー」に参加させていただきました。粘土の質感や可塑性に興味を持ち、無我夢中で創作活動する児童の姿に指導される彫刻家の方が大変感動されていました。このような事業を活用した授業も取り入れてはいかがでしょうか。

彫刻家 馬場 正邦

第69回長崎県小・中学校児童生徒美術作品展「子ども県展」について

① 事業概要

県内小・中学生を対象にした図画工作・美術の総合作品展です。今年度は県内全域より、絵画・版画・デザイン・立体の4つの部門に11万点を超える応募がありました。

その中から審査によって選ばれた優秀作品の作品展を、県内3市で開催します。

② 作品展

総合展

○長崎県美術館 県民ギャラリー 令和6年1月16日(火)～1月21日(日)
10:00～20:00

巡回展(佐世保市・壱岐市)

○佐世保市博物館島瀬美術センター 令和6年1月31日(水)～2月4日(日)
10:00～18:00

○壱岐の島ホール 令和6年2月15日(木)～2月19日(月)
9:00～17:00

※ 総合展、佐世保市巡回展は、特別賞(知事賞、教育委員会賞、造形教育研究会賞)及び特選の全作品計830点を展示。

※ 壱岐市巡回展は、特別賞全作品、立体の特選全作品、壱岐市の特選作品(平面)、壱岐市の入選作品(平面)を中心に300点程度を展示。

③ 審査結果

校種	出品校数	完成品数	入選	特選	特別賞
小学校	313	76,114	5,533	517	36
中学校	167	39,140	3,150	253	24
合計	480	115,254	8,683	770	60

④ 特別賞表彰式

展示作品830点のうち、特別賞審査会で特別賞(知事賞、教育委員会賞、造形教育研究会賞)に選ばれた児童生徒60名を対象に表彰を行います。

(1) 日時 令和6年1月21日(日) 13:30～14:30

(2) 会場 長崎県庁ABC会議室

※ 問い合わせ先 長崎県教育庁学芸文化課 教育文化班 095-894-3385



長崎県

長崎県教育庁学芸文化課

長崎市尾上町 3-1 TEL:095-894-3385